

2019 年京大理 3

$A(0,0), B(b,h), C(c,0)$ としても一般性を失わない。

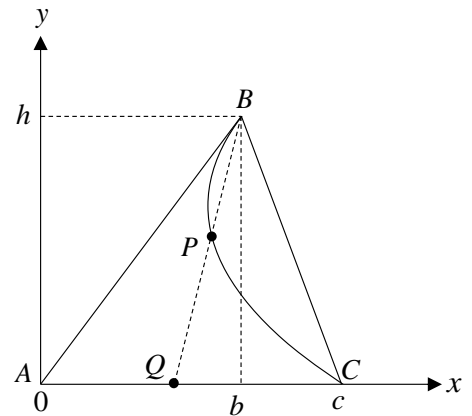
条件により、 $0 < b < c, 0 < h$ であり、 $S = \frac{1}{2}ch$ で与えられる。

$$\overrightarrow{AQ} = t\overrightarrow{AC} = \begin{pmatrix} ct \\ 0 \end{pmatrix} \text{より} \quad \overrightarrow{AP} = (1-t)\overrightarrow{AB} + t\overrightarrow{AQ} = \begin{pmatrix} (1-t)b + ct^2 \\ (1-t)h \end{pmatrix}$$

$x = (1-t)b + ct^2, y = (1-t)h$ として、 $t$ を消去すると

$$x = \frac{b}{h}y + c\left(1 - \frac{y}{h}\right)^2 = \frac{c}{h^2}y^2 + \frac{b-2c}{h}y + c$$

これは $x$ 軸に平行な軸を持つ放物線の方程式である。



直線 $BC$ の方程式は、 $x = c - \frac{c-b}{h}y$ で与えられる。 $P$ が描く曲線と線分 $BC$ で囲まれる部分の面積は

$$\begin{aligned} \int_0^h \left\{ \left( c - \frac{c-b}{h}y \right) - \left( \frac{c}{h^2}y^2 + \frac{b-2c}{h}y + c \right) \right\} dy &= \int_0^h \left( -\frac{c}{h^2}y^2 + \frac{c}{h}y \right) dy = -\frac{c}{h^2} \int_0^h (y^2 - hy) dy \\ &= -\frac{c}{h^2} \left[ \frac{y^3}{3} - \frac{hy^2}{2} \right]_0^h = \frac{c}{h^2} \cdot \frac{h^3}{6} = \frac{1}{6}ch = \frac{1}{3}S \dots\dots (\text{答}) \end{aligned}$$

※辺 $AC$ を軸上にとると、 $P$ が描く曲線は放物線であることがわかる。

辺 $BC$ を軸上にとっても計算はできるが、 $P$ が描く曲線をイメージしにくい。